

2018年 スウェーデン歯周病学会 会長来日

ペリオとインプラントの分野におけるスウェーデン式予防を考える 1 Day セミナー

近年、歯科医療技術はめまぐるしく進歩していますが、それでも多くの人は歯周病やカリエスといった歯科疾患に悩まされています。それらの疾患を予防、また処置することにより口腔内を良い状態に維持することは、患者の全身疾患の予防にもつながり、QOLを高めることができるという大きな意味を持っているため、私たち歯科従事者の役割は多大であると言えます。また、その予防の方法は経済的格差に関係なく、できる限り多くの患者さんにとって手が届きやすい、シンプルで費用対効果の高いものであるべきです。

本年度の「スウェーデン式予防を考える」セミナーでは、スウェーデン歯周病学会会長の Dr. Ann-Marie Roos-Jansåker をお招きし、スウェーデンにおける歯周病とインプラント周囲炎予防の現状、低侵襲であることを最も考慮した処置や最新情報をご説明いたします。

加えて現在ストックホルムにて開業されており、スウェーデンと日本双方の臨床を通じておられるヘーク利香先生により、スウェーデンの歯科医療について生の声をお話しいただき、最後はスウェーデン・イエテボリ大学歯周病科にて学ばれた福井秀和先生により、スカンジナビアンスタイルの歯周病予防知識をより日本の状況に適応させながら、どのように日々の臨床に生かせるのかをまとめいただきます。

多方面から予防歯科先進国・そしてインプラント発祥国であるスウェーデンの歯周病予防の“今”を知る充実の1日、是非ご参加ください。

Dr. Roos-Jansåkerより

歯周病そしてインプラント治療には、まずトリートメントプラン、リスクアセスメント、低侵襲性であることに重きを置いた適確な技術、そして衛生状態を保ちやすい補綴物のデザインを考えることが必要です。加えて重要な点として、適切なメンテナンスとプロフェッショナルケアが求められます。

すべての患者が、自分自身のリスクファクター、例えばプライバシー、喫煙等を認識する必要があり、それを伝えるのは歯科医療従事者の責任と言えるでしょう。予防歯科において、セルフケアの確立、つまり患者教育は重要であり、このレクチャーではそれらの点についても扱いたいと思います。 (逐次通訳あり)

「スウェーデンにおける歯科臨床の考察」

日本で歯科医師として臨床に関わった後、EU歯科医師の免許を取得、スウェーデンにてクリニックを開業するという経歴を持つ講師が、日本とスウェーデンの歯科医療制度、臨床システムの違いを扱います。

「スカンジナビアンアプローチの実践」

- 患者主体の歯周治療を考察する -

スカンジナビアンアプローチといわれるイエテボリ式の歯周治療の理解と実践を供覧します。

メイン講師：歯科医師 Dr. Ann-Marie Roos-Jansåker

歯周病専門医として初期のころからインプラント周囲炎のリサーチに取り組み、2007年に論文「インプラントの長期的フォローアップとインプラント周囲炎の処置」を発表。現在はシニアコンサルタントとして、数々の大学と共同研究を行い、国内外で積極的に講演を行っている。

1987年 スウェーデン王立マルメ大学卒業 歯科医師免許取得
1987年-1997年 スウェーデン クリスチャンスタッド歯科病院勤務
1997年-2001年・2009年 クリスチャンスタッド大学 歯科衛生士学科 教員
2002年 歯周病専門 歯学博士
2002年- クリスチャンスタッド歯科病院 歯周病専門科 顧問
2015年- スウェーデン カールスコローナ ブレーキング病院 歯周病専門科 顧問
2016年- スウェーデン歯周病学会会長就任



講師：ヘーク 利香

1987年 日本大学歯学部卒業 歯科医師免許取得
1987年-1994年 東京都品川区 三木歯科医院および東京都港区 小河歯科医院勤務
1995年 ドイツ、2000年 スウェーデンに移住
2007年 スウェーデン/EU歯科医師免許取得
2007年～2010年 Folktaandvården (スウェーデンの公立の歯科医院) 勤務
2011年～2016年 Distriktsstandvården 勤務
2017年 スウェーデン ストックホルム市内に開業、訪問診療にも携わる



講師：福井 秀和

2003年 九州歯科大学【現 公立大学法人九州歯科大学】歯学部卒業 歯科医師免許取得
2010～2012年 スウェーデン王立イエテボリ大学大学院 歯周病専門医課程卒業
2012年 ヨーロッパ歯周病学会 (European Federation of Periodontology) 歯周病専門医取得
2013年～現在 長野県下諏訪郡 さつき歯科勤務
日本各地で「スカンジナビアンペリオ」コースを開催し、エビデンスで裏付けられた北欧式の歯周病アプローチ方法を解説している。

